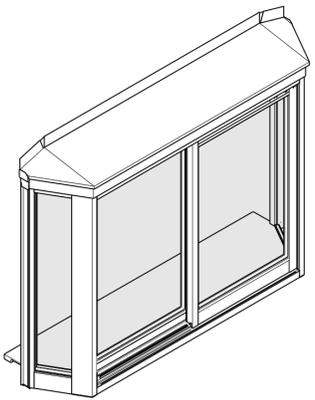
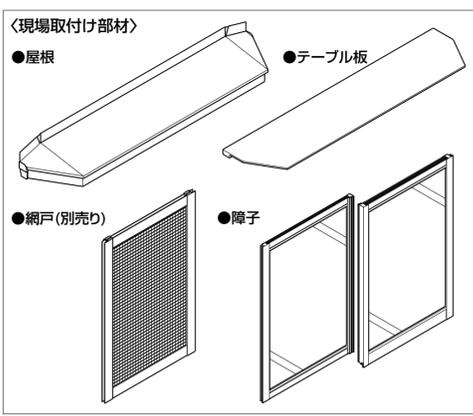
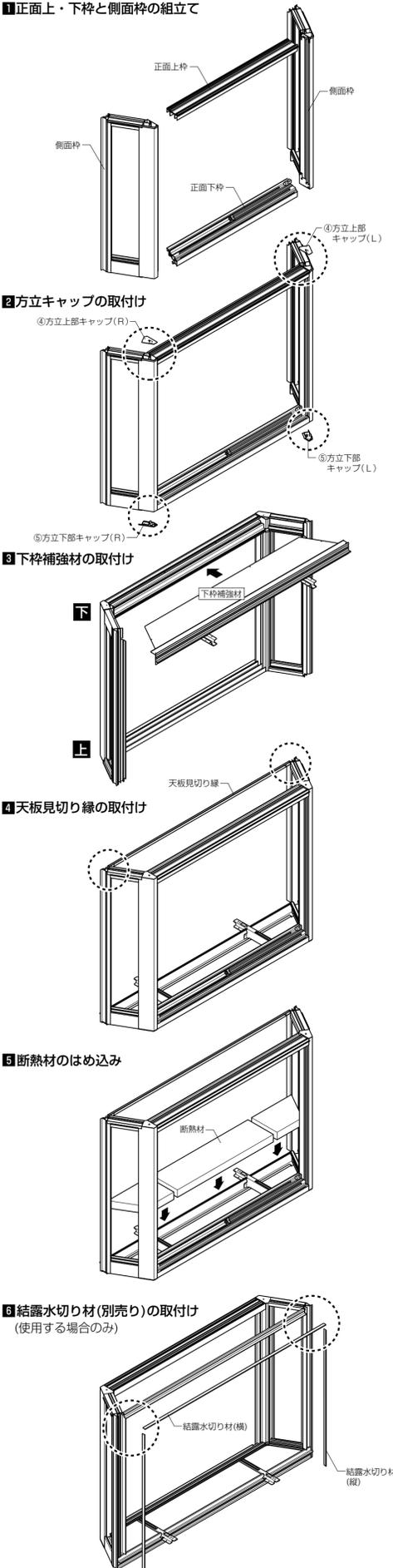


■ 窓 図



■ 組立て順序



■ 組み立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
▲注意…組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
▲注意
 ●本製品は複層ガラス使用のため、組立て後の製品重量は最大55kg(屋根を含めると70kg)になります。施工は対応する人数で行ってください。
 ●下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
 ●組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。
 ●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。
 ●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

■ 組立て上のおお願い

●本製品は、本体・屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。又、本体は袖部と正面部の2梱包に分かれています。
 ●テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
 ●テーブル板と屋根の内側に雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
 ●必ず下枠補強材を取り付けて出窓を立てた状態で運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
 ●ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
 ●樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
 ●組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

■ 組立て部品一覧表

※下表の番号は本文図中の番号を示します。間違いないよう使用してください。

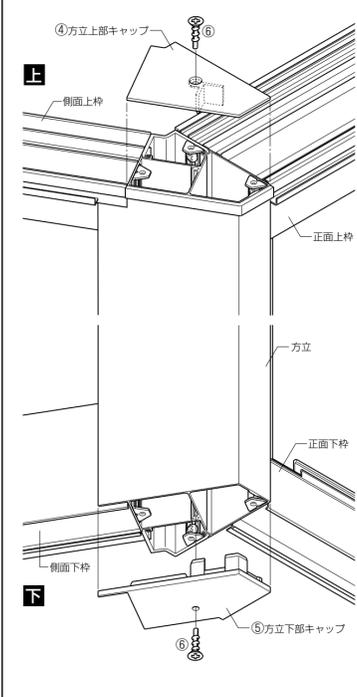
● 本体組立て用				
番号	①	②	③	④
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(引違い下/室内側)	ジョイント板(引違い下/室外側)	方立上部キャップ
袋表示	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし
番号	⑥	⑦	⑧	⑨
名称	φ4×12 凹タッピンねじ	φ4×12トラス タッピンねじ	M4×10 シール付きバインド小ねじ	φ4×35 ナベタッピンねじ
袋表示	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし
番号	⑩	⑪	⑫	⑬
名称	ジョイント板(引違い下/室内側)	ジョイント板(引違い下/室外側)	方立下部キャップ	下枠補強材
袋表示	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし

■ 組立て詳細

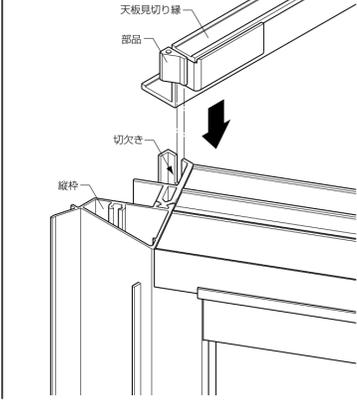
※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。
1 正面上・下枠と側面枠の組立て
 ①正面上枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(上)をハンマー等で最後まで打ち込みます。
 ②同様に、正面上枠・ジョイント板(下)を取り付けます。
 ※ジョイント板を打ち込み際は、方立に正面上・下枠が必ず入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
 ※ジョイント板は、必ず最後まで打ち込んでください。屋根・方立キャップが取り付けられなくなります。

▲注意
 ●コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。

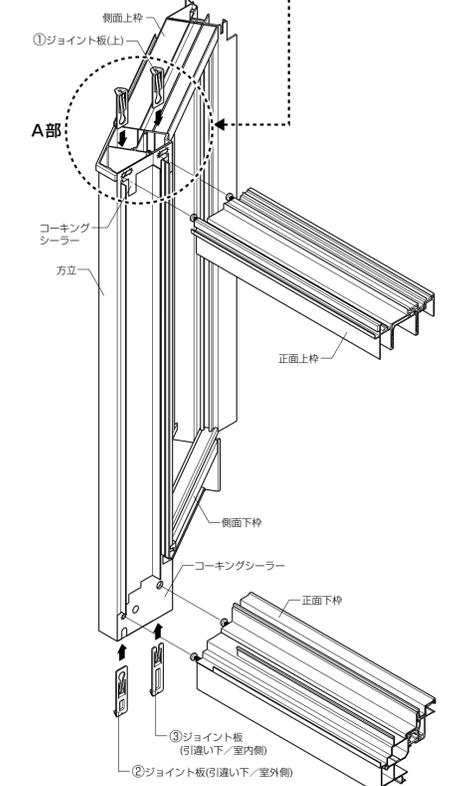
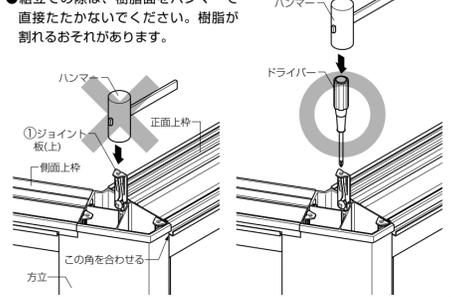
2 方立キャップの取付け
 ※ねじはあまり締めすぎないようにしてください。



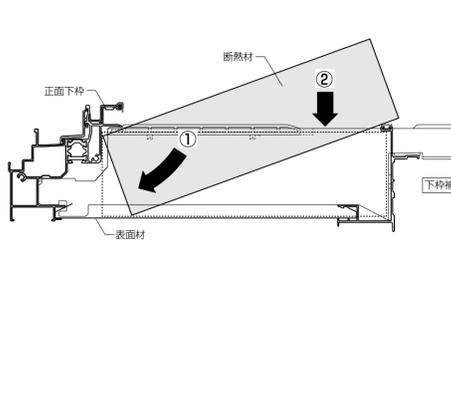
4 天板見切り縁の取付け
 ●天板見切り縁両端の部品を、縦枠の切欠きに差し込みます。



■ A部詳細図

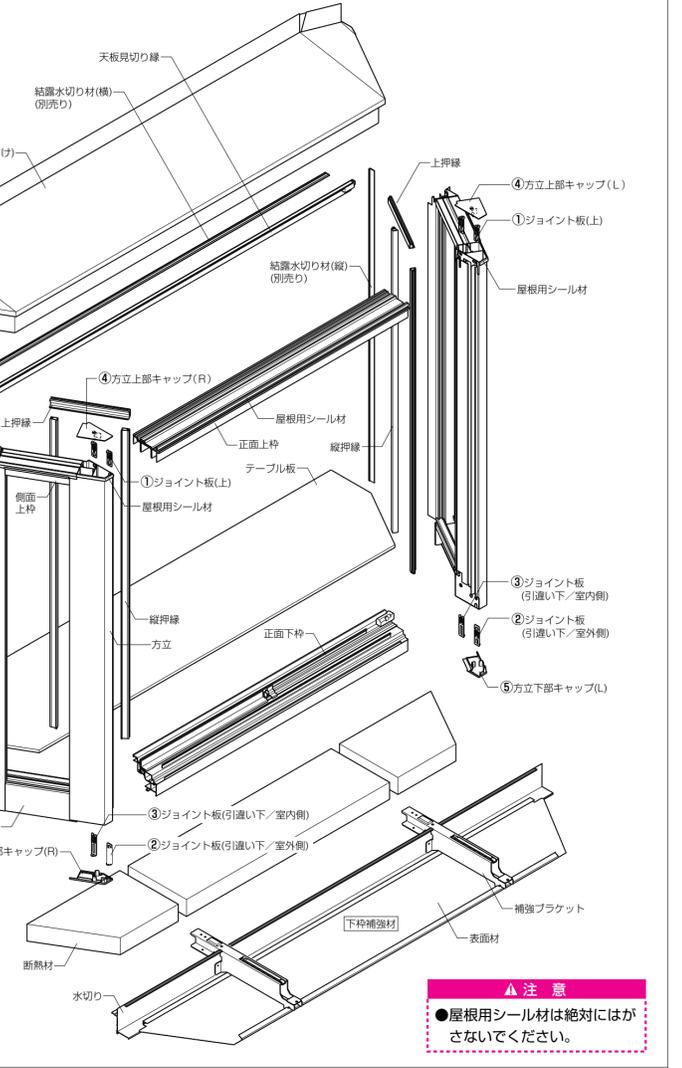


5 断熱材のはめ込み
 ●断熱材を下枠補強材へ押し込みます。



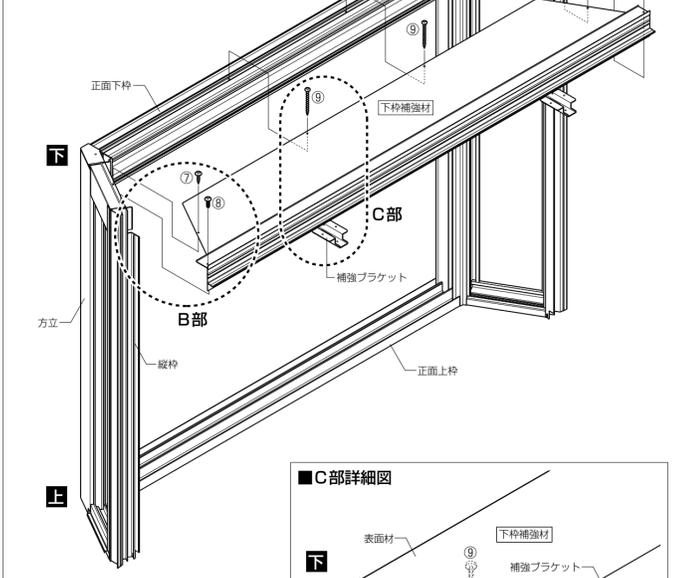
■ 各部名称図

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。

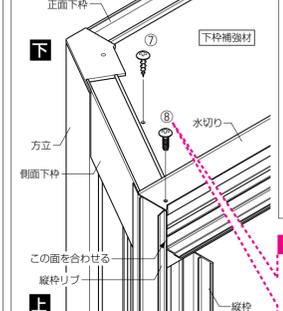


■ 下枠補強材の取付け

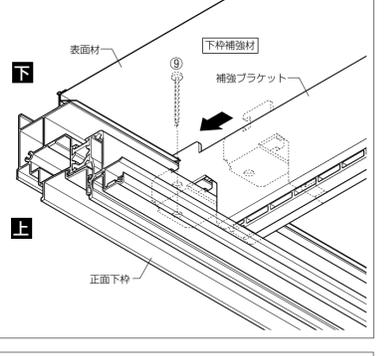
①下枠補強材から断熱材を取り出します。
 ②正面上枠に下枠補強材を差し込みます。
 ※補強ブラケット及び表面材が正面上枠に差し込まれている事を必ず確認してください。
 ③縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
 ④正面上枠と補強ブラケットを固定します。
 ※補強ブラケット本数必ず固定してください。
 ⑤表面材と側面下枠を固定します。



■ B部詳細図

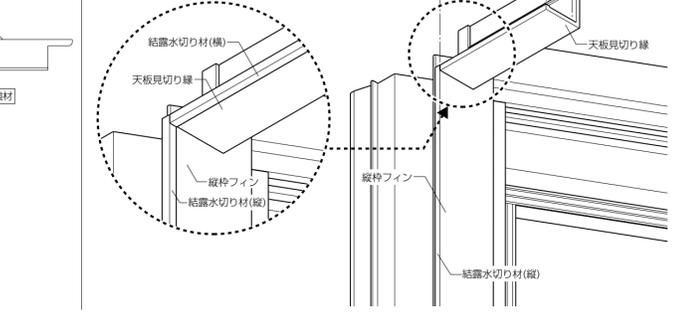


■ C部詳細図



■ 結露水切り材(別売りの)の取付け

(使用する場合のみ)
 ①結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
 ②固定材のリケイ紙をはがし、縦枠フィン・天板見切り縁の順に圧着します。



▲注意
 ●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

▲注意
 ●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。